

★年次大会併催 公開講演会（聴講無料）
**『新たなステージへと進みゆくテレビ放送
～放送開始 60 周年を迎えた今、テレビの未来を考える』**

8 月 29 日（木）13:30-17:00 5 階 A0542 教室

今年でテレビ放送は 60 周年という記念すべき年を迎えました。一方、高度情報化社会と言われて久しい現代社会において、テレビ、PC、タブレット、スマートフォンなど、様々な情報手段を通じて多様な情報コンテンツが我々の元に届けられてきます。情報コンテンツも放送局制作番組、ネット動画、ソーシャルメディア、更にはこれらを複合的に組み合わせて提供され、多様なコンテンツを誰もが簡単に楽しめるよう、映像情報メディアのスマート化が一層求められています。そのような中、これまで映像の主役であったテレビがどこへ向かおうとしているのか、第一線で活躍するキーパーソンを迎え、様々な角度からテレビの未来を考えていきます。

【プログラム】 1 件 40 分程度を想定

司会：平 和樹（東芝／調査担当理事）

(1) 視聴者からみたテレビ 60 年

阪中信之（NHK 放送文化研究所 所長）

(2) 4K/8K 放送により我々の生活はどのように変わるか

～総務省「放送サービスの高度化に関する検討会」から

高田真治（スカパーJSAT 代表取締役 執行役員社長）

(3) ここまで来た！ 8K スーパーハイビジョン

藤沢秀一（NHK 放送技術研究所 所長）

(4) ハイブリッドキャスト時代のコンテンツ制作～放送と通信の連携が切り拓く新たな価値～

坂井常雄（テクノネット 代表取締役会長）、難波田哲史（テクノネット 代表取締役社長）

(5) 真のスマートテレビを実現する未来のユーザインタフェース

土井美和子（東芝 研究開発センター 首席技監）

※当日会場で予稿集を配付いたします。

※他の講演を聴講される場合は、通常の参加受付が必要となります。

★シンポジウム 1 （予稿なし）
『超高精細映像技術の現状と将来展望』

8 月 28 日（水）13:00-17:00 6 階 第 1 会場

『次世代放送推進フォーラム』が発足するなど、超高精細映像技術に注目が集まっている。本シンポジウムでは、次世代放送に関する施策、放送・通信の動向、機器開発の最新動向を概観する一方、映像制作側からのトライアルや期待を紹介し、超高精細映像技術を展望する。

【プログラム】

司会：高橋時市郎（東京電機大）

開会の挨拶 高橋時市郎（東京電機大）13:00-13:05

(1) 次世代放送推進について

石丸須弥子（総務省）13:05-13:45

(2) スーパーハイビジョン映像方式の標準化

正岡顕一郎（NHK）13:45-14:25

(3) 超高精細映像符号化技術の現状と将来展望

清水 淳・奥田英範（NTT）14:25-15:05

休憩（15:05-15:20）

(4) 超高精細液晶ディスプレイ技術の現状と将来展望

熊倉 威・井上明彦（シャープ）15:20-15:50

(5) スーパーハイビジョン（SHV）カメラ開発の現状と応用

吉田哲男（日立国際電気）15:50-16:20

(6) 超高精細映像技術の美術館・博物館展示への応用

梅田大樹・高橋時市郎（東京電機大），林 正樹（アストロデザイン／ウプサラ大），

井口昭彦（アストロデザイン）16:20-16:50

閉会の挨拶 磯 俊樹（NTT ドコモ）16:50-17:00

★シンポジウム2 （予稿なし） 『スパースモデリングによるデータ駆動科学』

8月30日（金） 9:00-11:50 6階 第1会場

近年、統計学、機械学習、パターン認識、信号処理、通信工学、計測工学といった幅広い分野で、疎表現に注目したスパースモデリングの方法論が提案されています。こうした「方法」の研究における新たな潮流に対して、生命・脳科学、医工学、地球惑星科学・天文学といった個別具体的な「対象」の解明を目指す研究領域からも高い関心が寄せられています。本シンポジウムでは、スパースモデリングにおける理論的・応用的側面からチュートリアルを行い、スパースモデリングによる今後のデータ駆動科学の可能性について概説します。

【プログラム】

司会：永田賢二（東大）

(1) スパースモデリングによる情報処理の新しい流れ

池田思朗（統計数理研究所）9:00 - 09:50

(2) スパースモデリングによるブラックホールの直接撮像へ向けて

本間希樹（国立天文台）10:00 - 10:50

(3) スパースモデリングとデータ駆動科学

岡田真人（東大）11:00 - 11:50

★シンポジウム3 ((2)以外は予稿なし) 『ビジネスモデルイノベーション』

8月30日(金) 13:00-17:20 6階 第1会場

長年にわたる厳しい環境下において日本の企業はもがき苦しんできましたが、そこからの脱却に向けて、従来型のビジネスモデルを変革し、新たな土俵での価値創造と価値獲得を目指すことが重要であると考えます。

そこで、今回のシンポジウムにおいては、日本のビジネス再生に向け、「ビジネスモデルとは何か、そのイノベーションとはどのようなことか」を論じます。加えて、世界で戦うユニークなビジネスモデルで実際に事業を推進している企業家による講演をベースに、議論を進める予定です。

【プログラム】

開会挨拶 平野 真 アントレ研究会委員長(芝浦工大)

座長: 林 泰仁 (NTT-AT)

(1) 【基調講演】台湾 EMS 企業と日本の家電メーカーによる協業の意義

～不確実な環境に直面した機械的組織の適応プロセス～

長内 厚 (早大) 13:05-14:05

(2) 現実を見据えた日本のイノベーション戦略 ～基礎研究インフラの再構築とアジア圏適正技術

渡辺 孝 (国際社会起業サポートセンター) 14:05-15:05

休憩 (15:05-15:15)

(3) 10人でグローバルな家電メーカーを作る方法

岩佐琢磨 (Cerevo) 15:15-16:15

(4) トロイダル CVT 復活に向けた取組み

小林功久 (日本精工) 16:15-17:15

閉会挨拶 富澤 治 アントレ研究会前委員長(高知工大)

★デモセッション (聴講無料) (詳細は題目一覧: 第9部門をご覧ください)

ポスター+デモによる講演セッション

8月29日(木) 11:45-13:15 5階 A0511 教室

2013 年年次大会講演題目一覧

○印は登壇者

1 件 20 分（講演 15 分，質疑応答 4 分，PC 切替および座長による紹介 1 分）

*印はフレッシュパーソン

第 1 部門 画像処理と応用

8 月 28 日（水）13:00-16:50 5 階 第 2 会場

座長：井上光平（九大）

- 1-1 再構成型超解像技術と固体撮像デバイスに関する考察
○合志清一（工学院大），谷岡健吉（東京電機大）
- * 1-2 画像中の境界線を保存する多重解像度フォトモザイク
○佐藤成晃・梅津信幸（茨城大）
- 1-3 局所特徴の方向に着目した画像間幾何検証の高速化
○松崎康平・内田祐介・酒澤茂之（KDDI 研）
- 1-4 時空間特徴の共起を考慮した人物動作認識
○高橋正樹・苗村昌秀・藤井真人（NHK），James J. LITTLE (Univ. of British Columbia)
- * 1-5 夜間取得画像を対象とした電光看板内文字列抽出の高度化に関する検討
○野村松信（秋田公立美術大/秋田大），景山陽一・石沢千佳子・西田 眞（秋田大）

休憩（14:40-14:50）

座長：高橋正樹（NHK）

- 1-6 領域分割画像からの 2 色ラインオブアート
王 富会・○井上光平・浦浜喜一（九大）
- 1-7 明度ヒストグラム均等化と等色相面における彩度最大化によるカラー画像強調
○井上光平・原 健二・浦浜喜一（九大）
- * 1-8 マッチング位置制約に基づくロバストな移動物体抽出追跡手法
○奥田哲也・北澤仁志（東京農工大）
- 1-9 加速度オプティカルフローを用いた顔表情認識に有効なフレームの検出
○田中健太・青木輝勝（東北大）
- * 1-10 夜間車載カメラ映像における車線の位置情報を用いた先行車の検出と追跡
○藤村高之・杉村大輔・保坂忠明・浜本隆之（東京理科大）
- 1-11 Local NBNN の画像検索への適用に関する一検討
○内田祐介・酒澤茂之（KDDI 研）

第2部門 ヒューマンインタフェース

8月28日(水) 13:00-15:50 5階 第3会場

座長: 川喜田裕之 (NHK)

- 2-1 カーマルチメディア機器向けハンドジェスチャー操作認識
○中村雄大・山岸宣比古・福田智教・楠 恵明・大塚 功 (三菱電機)
- 2-2 サブタイトル情報を用いた低負荷シーンマルチインデクシング方式と
高効率テレビ視聴システムの開発
○廣井和重 (日立), 森田啓義 (電通大)
- 2-3 容易な派生創作の連鎖を可能とする SNS 型 CG 映像コンテンツ創作システム
○道家 守・金子浩之・井上誠喜 (NHK)
- 2-4 入力音声に応じた文字装飾が可能な電子黒板
○篠岡 亮・井村誠孝・浦西友樹・黒田嘉宏・大城 理 (阪大)

休憩 (14:20-14:30)

座長: 道家 守 (NHK)

- 2-5 番組連動型 3DCG コンテンツの柔軟な制作環境~Augmented TV のシステムアーキテクチャー~
○川喜田裕之・金子浩之・井上誠喜・藤井亜里砂・中川俊夫 (NHK)
- 2-6 Efficient Search for Receiver Based on Audiovisual Information under Complex Environment
~Toward an Intelligent Delivery Robot~
○Bin ZHANG・Masahide KANEKO (Univ. of Electro-Communications)
- 2-7 指の画像検出による3次元入力インタフェースの一検討
○加藤晴久・小林達也・柳原広昌 (KDDI 研)
- 2-8 情報の信頼性を確認可能なネットワークコミュニケーションシステムの研究
○藤木文彦 (東京工芸大), 深井信吾 (藤木新鋭科学研究所)

第3部門 コンピュータビジョン

8月29日(木) 9:00-12:10 6階 第1会場

座長: 根岸博康 (三菱電機)

- *3-1 反射特性推定を伴う Shape-from-Shading のための表面輝度補正
○松田堯樹・原 健二・井上光平・浦浜喜一 (九大)
- *3-2 固視微動を模擬するカメラ運動からの形状復元における空間周波数の選択的利用
○小泉翔永・田川憲男・何 宜欣・大久保寛 (首都大)
- *3-3 高い現実感で仮想物体を「掴む」ことに着目した AR 装置の検討
○鈴木遼人・鈴木奏太・佐藤美恵 (宇都宮大)
- *3-4 視点間の陰影の透過性に基づく形状復元の鏡面反射成分除去による改良
○青木 透・若林洸佑・何 宜欣・田川憲男・大久保寛 (首都大)

休憩 (10:20-10:30)

- 3-5 正則化係数と画像に依存しない安定なシーンフロー計算
○亀田裕介・松田一朗・伊東 晋 (東京理科大)
- 3-6 Cooperative Segmentation of Human Motions for Affective Agents
○Jianfeng XU・Shigeyuki SAKAZAWA (KDDI R&D labs)
- 3-7 高速かつ頑健な姿勢検出のための特徴点データベース構築手法
○小林達也・加藤晴久・柳原広昌 (KDDI 研)
- 3-8 動的カメラキャリブレーションとオブジェクト追跡に基づくスポーツシーン自由視点生成
○三功浩嗣・内藤 整 (KDDI 研)
- 3-9 オンライン学習を用いたカメラの設置環境の違いに頑健な人物検出
○奥村麻由・渡辺友樹・関 晃仁・岡田隆三 (東芝)

第4部門 4K テレビ向け超解像, コンシューマエレクトロニクス, ストレージ

8月29日(木) 9:20-11:55 6階 第2会場

座長: 高橋 将 (ルネサス), 三嶋英俊 (三菱電機)

- 4-1 超解像のための仮補間処理方法
○小沢直樹 (ビーテック)
- 4-2 2K/4K リアルタイム超解像装置の開発と映像符号化への応用
○三須俊枝・松尾康孝・岩村俊輔・井口和久・境田慎一 (NHK)
- 4-3 Total Variation 正則化および Shock Filter を用いたぶれ画像のブラインド画像復元
○大越喬介・澤田将直・後藤富朗・平野 智・桜井 優 (名工大)

休憩 (10:20-10:35)

- 4-4 簡易設定を実現した遠隔映像視聴システムの開発
○小幡 潤・曾我孝典・河島尚志・羽生諭弘・和田正裕 (KDDI テクノロジー)
- 4-5 番組レビューを用いたジャンルの視聴感導出手法の検討
○立川裕隆・関亜紀子 (日大)
- 4-6 光ピックアップのオフセット補正型高精度フォーカスエラー検出法
○中井賢也・大牧正幸・竹下伸夫 (三菱電機)
- 4-7 狭パルス電流による磁性細線中の複数磁区の一斉電流駆動
○奥田光伸・宮本泰敬・宮下英一・林 直人 (NHK)

第5部門 映像表現&CG

8月29日(木) 9:20-10:40 6階 第3会場

座長: 向井信彦 (東京都市大)

- *5-1 進化計算による実3次元物体の表面反射特性パラメータの推定
○松ヶ野祐紀・小野智司・川崎 洋 (鹿児島大), 古川 亮 (広島市大), 福田悠人・久野義徳 (埼玉大)

- * 5-2 制作過程に着目した画像のサウンドパフォーマンス風変換手順の検討
○中村弘樹・牛田啓太（群馬高専）
- * 5-3 写実的な人物イラスト製作のための髪の毛の描画手法
○田口貴大・新谷幹夫・白石路雄（東邦大）
- 5-4 フィット感と追従性を両立する仮想試着向け位置あわせ技術
○杉田 馨・関根真弘・西山正志（東芝）

第6部門 実世界センシング

8月29日（木）10:50-12:10 6階 第3会場

座長：奥田 誠（NHK）

- 6-1 局所領域の検出と統合による曲面マーカ読み取り手法
○田副佑典・関根真弘・杉田 馨・登内洋次郎・西山正志（東芝）
- 6-2 多視点ロボットカメラを用いたぐるっとビジョンシステム
○池谷健佑・久富健介・片山美和・三科智之・岩館祐一（NHK）
- 6-3 カメラの動きを計測するハイブリッドセンサーの高性能化
○加藤大一郎・武藤一利（NHK-ES），三ッ峰秀樹（NHK），
岡本浩幸・Alessandro MORO（ライテックス），関 敏一・水上慎太郎（多摩川精機）
- 6-4 地図作成・位置同定用コンポーネントの開発
○松本高斉（日立），榎 修一・正木良三・高橋一郎（日立産機システム）

第7部門 無線・光伝送

8月29日（木）9:00-11:50 7階 第4会場

座長：福本正義（NEC）

- 7-1 ケーブルテレビでのスーパーハイビジョンのVOD伝送実験
○木下暢之・上園一知・伊能康陽（ジュピターテレコム），袴田佳孝・中村直義・小山田公之（NHK）
- 7-2 スーパーハイビジョン信号の100ギガビットイーサネット伝送技術の開発
○川本潤一郎・中戸川剛・小山田公之（NHK）
- 7-3 FPUを利用した4K映像の伝送実験
○栗山和久（関西テレビ）
- * 7-4 可視光を用いた映像音声信号の水中光伝送
○宮前圭輔・扇田恵梨菜・小暮健太・小島弘輝・和合恭弘・前田幹夫（工学院大）

休憩（10:20-10:30）

- 7-5 地上デジタル放送用反射板付き三角形双ループアンテナの設計
○山崎正明（福岡大）
- * 7-6 地上デジタル放送の協調受信方式の場所率特性の解析
○松窪祐二・荒木 領（東京理科大），大野光平（明治大），伊丹 誠（東京理科大）

- 7-7 TV ホワイトスペースを利用した災害・防災向けデータ伝送システムの干渉と伝送特性
○野田正樹・幸松孝憲・木下泰三・志田雅昭・雅楽隆基（日立）
- 7-8 SNG 伝送における 5%ロールオフ率伝送特性実験
○大槻喜洋・牧野鉄雄・三浦勝志（日本テレビ），朝比奈朋宏（マウビック），
辻 直樹（スカパーJSAT）

第8部門 ヒューマンインフォメーション

8月29日（木）9:00-12:35 7階 第5会場

座長：澤島康仁（NHK）

- 8-1 ロシア国営テレビを感させた隕石追撃 UFO 映像の真相
～映像情報の部分的伝達の問題と映像情報教育の必要性～
○藤本文彦（東京工芸大），深井信吾（藤木新鋭科学研究所）
- * 8-2 高品質大画面画像コンテンツの感性評価
○清水湧貴（宇都宮大），田中誠一（宇都宮大/シャープ），森 博志・東海林健二（宇都宮大）
- 8-3 色順応変換を用いた背景差し替えにおける光源色推定法
○村上龍希・景山陽一・西田 眞（秋田大）
- * 8-4 一般化ラプラス分布に基づくコンピュータ生成画像とカメラ画像の識別
○村上俊貴・原 健二・井上光平・浦浜喜一（九大）
- * 8-5 Gバンド分染法によるカリオタイプの輝度プロファイルを用いたパターン認識
～輝度プロファイルによる染色体画像のパターン認識
○山崎 駿・小木美恵子（金沢工大），島田裕充・眞田由親・両角俊明・
吉田 卓（日本遺伝子研究所），吉澤達也（金沢工大）

休憩（10:40-10:55）

座長：森田寿哉（NHK）

- 8-6 注視点検出における眼鏡反射問題対処のための瞳孔間距離を拘束条件とした瞳孔検出
～ヒストグラムを用いた瞳孔間距離更新による改善～
○都築卓未・福元清剛・海老澤嘉伸（静岡大）
- * 8-7 ラドン変換を用いた携帯カメラ端末用ポインティングデバイスの検討
○飯尾孝平（東京電機大），釜中博樹・岩田英三郎（ユニバーサルロボット），
長谷川誠（東京電機大）
- 8-8 高速かつ高精度な物体認識に向けた領域ベースエッジ特徴の提案
○大平英貴・田副佑典・関根真弘・西山正志（東芝）
- 8-9 喜びの情動の生起と頬領域の皮膚温度変動に関する検討
○高橋 毅・景山陽一（秋田大），石井雅樹（秋田県立大），西田 眞・後藤ゆり（秋田大）
- 8-10 注目物体の検出に基づく一人称視点映像における自己行動識別
○山田健太郎・松尾賢治・内藤 整（KDDI 研）

第9部門 デモセッション (聴講無料)

8月29日(木) 11:45-13:15 5階 A0511 教室

- 9-1 拡張現実感を用いた3Dモデリングシステムの開発
○春田英和・成見 哲(電通大)
- 9-2 マルチスクリーン型放送研究会が提案するセカンドスクリーンサービス
○矢野健太郎(読売テレビ), 今谷秀和(電通), 石川勝一郎(ネクストウェーブ),
西井正信(テレビ大阪), 田中 翔(関西テレビ), 濱口 伸(毎日放送)
- 9-3 遠隔映像視聴システムにおけるリモコン制御の共通化
○河島尚志・曾我孝典・グルチャン ラミン・羽生諭弘・和田正裕(KDDI テクノロジー)
- 9-4 画像と歌詞の関連度を利用した楽曲連動パーソナルフォトスライドショー生成システム
○石先広海・服部 元・滝嶋康弘(KDDI 研)

※他の講演を聴講される場合は、通常の参加受付が必要となります。

第10部門 情報センシング1

8月30日(金) 10:00-12:00 6階 第2会場

座長: 下ノ村和弘(立命館大)

- 10-1 高精度 CMOS イメージセンサ用カラム A/D 変換器のための小面積低消費電力カラム分散型
ランプ信号生成回路
○今井快多(静岡大/日本学術振興会), 安富啓太・香川景一郎・川人祥二(静岡大)
- 10-2 列並列サイクリック逐次比較 ADC の設計
○林田哲哉(NHK), 北村和也(NHK/静岡大), 米内 淳・安江俊夫・島本 洋(NHK),
渡部俊久(NHK-ES/静岡大), 小杉智彦(ブルックマンテクノロジー), 川人祥二(静岡大)
- 10-3 A Low-Noise Transistor and Column-Parallel Readout Circuit for CMOS Image Sensors
and Noise Reduction Effects
○Min-Woong Seo・Keita Yasutomi・Keiichiro Kagawa・Shoji Kawahito(Shizuoka Univ.)
- 10-4 0.11 μm 製造プロセスを用いた 120Hz スーパーハイビジョン用イメージセンサの感度特性
○安江俊夫・林田哲也・米内 淳(NHK), 北村和也(NHK/静岡大),
渡部俊久(NHK-ES/静岡大), 小杉智彦・渡辺恭志(ブルックマン テクノロジー),
大竹 浩・島本 洋(NHK), 川人祥二(静岡大)
- 10-5 スーパーハイビジョンカメラの広色域化
○添野拓司・正岡頭一郎・山下誉行・中村友洋・船津良平・西田幸博・菅原正幸(NHK),
斉田有宏(富士フィルム)
- 10-6 Maxwell 方程式の拡張による FDA ノイズの特性解析
○武藤秀樹(リンク・リサーチ)

第11部門 立体映像技術

8月30日(金) 10:00-11:40 6階 第3会場

座長: 平山雄三(東芝)

- 11-1 Effect of Depth Stabilization on Compression Performance of SECOND-MVD
○パナヒプル テヘラニ メヒルダド・石川彰夫・河北真宏・奥井誠人・井ノ上直己(情通機構),
高橋桂太・藤井俊彰(名大)
- 11-2 ボロノイ図に基づいた奥行きマップの領域分割符号化
○阿部広尚・亀田祐介・松田一朗・伊東 晋(東京理科大)
- *11-3 3D対応テレビの視聴における座位姿勢に関する研究
～視差変化が座位姿勢に及ぼす影響について～
○菊地啓太・三家礼子・富山勇也・山添 崇・河合隆史(早大)
- 11-4 IP立体映像の奥行き再現範囲に関する一検討
○日浦人誌・岩館祐一・洗井 淳・三科智之(NHK)
- 11-5 歪み補正手法を用いた複数のプロジェクタによるインテグラル立体映像表示
○岡市直人・日浦人誌・三浦雅人・洗井 淳(NHK)

第12部門 メディア解析

8月30日(金) 9:00-10:40 7階 第4会場

座長: 望月貴裕(NHK)

- *12-1 衛星画像を用いた植生領域解析
藤川勝成・○長谷川友弥・佐治 斉(静岡大)
- 12-2 対話型進化計算に基づくダイジェスト映像生成支援システム
中村 宏・○小野智司・中山 茂(鹿児島大)
- 12-3 色の割合と空間的整合性を考慮した画像の色変換
○永井有希・内田祐介・明堂絵美・酒澤茂之(KDDI 研)
- 12-4 独立成分分析を用いた番組推薦のためのキーワード抽出
○宮崎太郎・松井 淳・山田一郎・加藤直人・苗村昌秀・住吉英樹(NHK)
- 12-5 画像の属性認識のための計量学習を用いた最近傍識別器
○柴田智行・井本和範・三原功雄(東芝)

第13部門 画像符号化1

8月30日(金) 10:50-12:10 7階 第4会場

座長: 望月貴裕(NHK)

- 13-1 画像信号の可逆符号化を目的とした事例ベースの適応的確率モデリング
○中嶋直也・亀田裕介・松田一朗・伊東 晋(東京理科大)

- 13-2 色信号内と色信号間のブロック適応予測を統合したカラー画像符号化
○伊藤真也・亀田裕介・松田一朗・伊東 晋 (東京理科大)
- 13-3 4:4:4 色形式における予測残差信号の適応的色空間変換方式の検討
○河村 圭・吉野知伸・内藤 整 (KDDI 研)
- 13-4 平均化攻撃対策のための ROI を考慮した Seam Carving による画像変位方式
○一ノ瀬裕加・藤村 誠 (長崎大), 今村幸祐 (金沢大), 黒田英夫 (FPT 大)

第 14 部門 放送現業

8月30日(金) 10:20-12:00 7階 第5会場

座長: 深澤知己 (TBS テレビ)

- 14-1 災害報道字幕制作のための音声認識
○奥 貴裕・藤田悠哉・小林彰夫・佐藤庄衛 (NHK)
- 14-2 大震災アーカイブス メタデータ補完システムの開発と検出精度評価
○住吉英樹・河合吉彦・望月貴裕・サイモン クリッピングデル・佐野雅規 (NHK)
- 14-3 DNS を用いた UMID 解決の実現
○柴田賀昭 (メタフロンティア合同会社)
- 14-4 テレビ番組画面と連動した AR アプリの開発と運用
○岸 遼・別府彩夏・古川滋彦・川上皓平 (日本テレビ)
- 14-5 高感度 HbCMOS カメラの天体撮影評価
○太刀野順一・山崎順一・西谷匡史 (NHK-ES), 鈴木智則 (フローベル), 松井孝典・荒井朋子・小林正規 (千葉工大)

第 15 部門 情報センシング 2

8月30日(金) 13:00-16:15 6階 第2会場

座長: 大竹 浩 (NHK)

- 15-1 有機撮像デバイスの高解像度化に向けた直接積層構造の開発
○堺 俊克・瀬尾北斗・相原 聡・大竹 浩・久保田節 (NHK), 古田 守 (高知工科大)
- 15-2 放射光による放射線治療のための屈折コントラスト法での照射野確認画像撮影
○梅谷啓二 (高輝度光科学研究センター), 近藤 威 (神戸大)
- 15-3 ハイビジョン FEA-HARP 用アクティブマトリクス駆動回路の基礎検討
○本田悠葵・難波正和・宮川和典・久保田節 (NHK), 江上典文 (近畿大)
- 15-4 時間分解能 1 ナノ秒のイメージセンサー NanoSIS の設計
○下ノ村和弘・松岡湧紀・Dao V. T. Son・江藤剛治 (立命館大)
- *15-5 励起光波長制御による生体埋植型蛍光イメージングデバイスの高感度化
○須永圭紀・春田牧人・元山真由美・太田安美・野田俊彦・笹川清隆・徳田 崇・太田 淳 (奈良先端大)

休憩 (14:40-14:55)

- 15-6 符号化開口を用いた多重化による HDR 撮像
○テイシェイラ ヘネ・相澤清晴 (東大)
- *15-7 レンズレスデジタル ELISA システム向け積層フォトダイオード CMOS イメージセンサの開発
○竹原浩成・宮澤和也(奈良先端大), 笹川清隆・野田俊彦・徳田 崇(奈良先端大/JST-CREST),
Soo Hyeon Kim・飯野亮太・野地博行 (東大/JST-CREST), 太田 淳 (奈良先端大/JST-CREST)
- *15-8 撮像面分割型イメージセンサを用いたダイナミックレンジの拡大及び動きボケの抑制
○箱石広之・大高俊徳・浜本隆之 (東京理科大)
- 15-9 等間隔な画素毎に蓄積制御可能なイメージセンサの設計と試作
○小林 嵩・宮本佳昭・浜本隆之 (東京理科大)

第 16 部門 情報ディスプレイ

8 月 30 日 (金) 13:00-17:15 6 階 第 3 会場

座長: 佐藤弘人 (NHK)

- 16-1 広色域スーパーハイビジョンプロジェクト
○日下部裕一・岩崎有希子・西田幸博 (NHK)
- 16-2 色素成分量推定による顔画像の高画質化技術
○森内優介・齋藤佳奈子・金子敏充 (東芝)
- 16-3 採点方式によるフレーム補間手法の検討
○久保俊明・藤山直之・山中 聡・的場成浩・南 浩次 (三菱電機)
- 16-4 微小発光素子の表面構造による指向性制御手法
○平野芳邦・田中 克・本山 靖・斎藤信雄・清水直樹 (NHK)
- 16-5 大画面シート型テレビを目指したフレキシブル有機 EL ディスプレイ
○武井達哉・中嶋宜樹・中田 充・本村玄一・辻 博史・深川弘彦・清水貴央・藤崎好英・
山本敏裕・栗田泰市郎 (NHK)
- 16-6 大気安定な逆構造有機 EL デバイスの開発
○深川弘彦 (NHK), 森井克行・有元洋一 (日本触媒),
中田 充・中嶋宜樹・清水貴央・山本敏裕 (NHK)

休憩 (15:00-15:15)

座長: 平野芳邦 (NHK)

- 16-7 スーパーハイビジョン用プラズマディスプレイの動画解像度評価
○薄井武順・石井啓二・佐藤弘人・斎藤信雄 (NHK)
- *16-8 再構成型超解像機能搭載テレビの画質評価
○椙江政貴・廣井隆之・合志清一 (工学院大)
- *16-9 3D テレビの性能評価
○森 千夏・窪田恵子・合志清一 (工学院大)

- 16-10 3Dテレビの3つの表示方式の画質比較
○工藤広太郎・竹本雅憲・滝沢大貴・松本脩太郎・窪田 悟 (成蹊大)
- 16-11 電子書籍リーダーの日本語フォントの読みやすさの比較
～異なる年齢層の参加者による一対比較実験の結果～
○三枝 竜・竹本雅憲・窪田 悟 (成蹊大), 佐々木愛・石坂博司 (大日本印刷)
- *16-12 デジタル写真のDCR法によるノイズ定量化
○竹下寛久・萩谷友貴・合志清一 (工学院大)

第17部門 画像符号化2

8月30日(金) 13:20-16:50 7階 第4会場

座長: 小松 隆 (神奈川大)

- 17-1 動画領域分割による不可視の電子透かしと潜像の共存方法の一検討
○山田隆亮 (日立)
- 17-2 算術符号を用いたMPEG-1動画像のロスレス再符号化における確率モデルの簡略化
○菅井修甫・亀田裕介・松田一朗・伊東 晋 (東京理科大)
- 17-3 JPEGのビットストリームに可逆変換可能な画像符号化方式の主観画質改善
○津藤 陸・亀田裕介・松田一朗・伊東 晋 (東京理科大)
- 17-4 HEVCハイビジョンエンコーダの画質評価
○井口和久・市ヶ谷敦郎・杉藤泰子 (NHK), 関口俊一・本山信明 (三菱電機)
- 17-5 RGB色空間上の予測処理に基づいた限定色画像の算術符号化
○榊原直紀・山崎 駿・亀田裕介・松田一朗・伊東 晋 (東京理科大)

休憩 (15:00-15:10)

座長: 境田慎一 (NHK)

- *17-6 DCTを用いた電子透かし手法の電力分布と埋め込み位置の関係性
○伏屋誠人・和田直哉・村上仁己・小池 淳 (成蹊大)
- *17-7 JPEG画像のブロック間の類似性を用いた共圧縮アルゴリズム
○桧山佑介・梅津信幸 (茨城大)
- *17-8 ウェーブレット変換による形状データ圧縮における誤差の保証
○浅井一貴・梅津信幸・乾 正知 (茨城大)
- 17-9 冗長DCTを用いた雑音除去法の性能改善
○小松 隆・齊藤隆弘 (神奈川大)
- 17-10 クロスディゾルブシーンにおける元画像推定に基づく重み付き予測の性能改善方式
○佐藤雅治・吉野知伸・内藤 整 (KDDI 研)

第 18 部門 放送方式

8月30日(金) 13:00-17:20 7階 第5会場

座長：福本正義 (NEC), 深澤知己 (TBS テレビ), 村田英一 (京大)

- 18-1 多次元インターリーブを用いた偏波 MIMO 伝送の室内実験結果
○朝倉慎悟・村山研一・薮 拓也・渋谷一彦 (NHK)
- 18-2 HEVC 方式による SHV リアルタイムエンコーダの開発
～符号化アルゴリズムとアーキテクチャ～
○井對貴之・坂手寛治・原田亜矢子・本山信明 (三菱電機), 杉藤泰子・市ヶ谷敦郎 (NHK)
- 18-3 HEVC 方式による SHV リアルタイムエンコーダの開発～並列処理と符号化品質～
○市ヶ谷敦郎・杉藤泰子・井口和久・境田慎一 (NHK), 坂手寛治・越路正行 (三菱電機)
- 18-4 スーパーハイビジョン用機器間インターフェースの開発
○添野拓司・西田幸博・山下誉行・日下部裕一・船津良平・中村友洋 (NHK)

休憩 (14:20-14:30)

- 18-5 IPDC を用いたマルチスクリーン型放送システムとユーザ体験を制御するスマートフォン向けアプリの設計
○濱口 伸 (毎日放送), 今谷秀和 (電通), 石川勝一郎 (ネクストウェーブ),
西井正信 (テレビ大阪), 田中 翔 (関西テレビ), 矢野健太郎 (讀賣テレビ)
- 18-6 IPDC を用いたマルチスクリーン型放送で利用するチャンネル切り替えシステムの開発
○草場 克・田中 翔 (関西テレビ), 石川 勝一郎 (ネクストウェーブ),
合田佳宏 (DX アンテナ), 吉谷仁志 (シャープ), 秋山修二 (NTT 西日本), 松永広行 (NEC),
池ヶ谷充寛 (NEC アクセステクニカ), 戸田和宏 (電通国際情報サービス)
- 18-7 IPDC を用いたマルチスクリーン型放送で番組連動コンテンツの制作支援を行う
コンテンツ制作システムの開発
○大塚正浩 (九州朝日放送), 尾野上敦 (テレビ西日本), 和田かおり (プラットイーズ),
馬渡直人 (チェンジフィールド), 石川勝一郎 (ネクストウェーブ), 的場久幸 (NTT データ)
- 18-8 実験試験局免許での IPDC に関する実験について
○坂梨裕基・草場 克・田中 翔 (関西テレビ)

休憩 (15:50-16:00)

- 18-9 放送と連携したデジタルサイネージの開発
○川上皓平・浦野丈治 (日本テレビ)
- 18-10 電子署名を用いたハイブリッドキャストアプリケーションの配信管理システム
○広中悠樹・大亦寿之・大竹 剛・大槻一博・武智 秀・加井謙二郎・真島恵吾 (NHK)
- 18-11 ライセンス配信制御のための認可システムの開発 ～CAS/DRM への適用～
○山村千草・西本友成・藤井亜里砂 (NHK)
- 18-12 クライアントの RTT を考慮したプッシュ配信サーバーにおける配信制御方式の検討
○田中 壮・西村 敏・遠藤洋介 (NHK)